

目標の柱	1	恵まれた自然環境と調和した生活空間の創造
基本目標(政策)	1-2	居住環境の整備・充実を図ります
基本計画(施策)	1-2-3	・水道施設の計画的な整備と安全安心な水資源の確保

	課	
主管課・係	環境水道課	水道係
関係課・係	各総合支所振興課	環境水道係

【施策の目的と取組・現状分析】

<p>1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。</p>	<p>①需要者に対し、安全で低廉な価格の水道水を安定的に供給する。 ②中長期的な視点を基に、効率的な施設運用を行う。</p>																																								
<p>2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？</p>	<p>▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。</p> <p>①中長期的な視点に立ち、効率的な施設の維持管理と計画的な施設設備の更新を行う。 ②経費を削減しながら、脱炭素化社会に対応した施設運用を図る。</p>																																								
<p>3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>令和元年度</th> <th colspan="2">令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 水道有収率</td> <td>%</td> <td>76.6</td> <td>82.0</td> <td>71.0</td> <td>77.0</td> <td>80.0</td> </tr> <tr> <td>B 施設電気代</td> <td>千円</td> <td>17,850</td> <td>17,800</td> <td>17,098</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>C 電気使用量</td> <td>kwh</td> <td>779,616</td> <td>840,000</td> <td>805,699</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度	実績値	目標値	実績値	目標値	目標値	A 水道有収率	%	76.6	82.0	71.0	77.0	80.0	B 施設電気代	千円	17,850	17,800	17,098	-	-	C 電気使用量	kwh	779,616	840,000	805,699	-	-	D							
			単位	令和元年度	令和2年度		令和3年度	令和4年度																																	
	実績値	目標値		実績値	目標値	目標値																																			
A 水道有収率	%	76.6	82.0	71.0	77.0	80.0																																			
B 施設電気代	千円	17,850	17,800	17,098	-	-																																			
C 電気使用量	kwh	779,616	840,000	805,699	-	-																																			
D																																									
<p>4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th colspan="2">▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th colspan="2">▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ④ 下回った</td> <td colspan="2">漏水があったため。</td> <td>③ 取組改善で達成可能</td> <td colspan="2">地下漏水を積極的に発見・修理する。</td> </tr> <tr> <td>B ② 上回った</td> <td colspan="2">ICTの状態監視で、機器の異常発見の迅速化が図られた。</td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>C ② 上回った</td> <td colspan="2">ICTの状態監視で、機器の異常発見の迅速化が図られた。</td> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方		A ④ 下回った	漏水があったため。		③ 取組改善で達成可能	地下漏水を積極的に発見・修理する。		B ② 上回った	ICTの状態監視で、機器の異常発見の迅速化が図られた。			-		C ② 上回った	ICTの状態監視で、機器の異常発見の迅速化が図られた。			-		D						<p>5 令和3年度の目標値達成の見込みと方向付け</p>										
評価	▼その理由として考えられること		見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																					
A ④ 下回った	漏水があったため。		③ 取組改善で達成可能	地下漏水を積極的に発見・修理する。																																					
B ② 上回った	ICTの状態監視で、機器の異常発見の迅速化が図られた。			-																																					
C ② 上回った	ICTの状態監視で、機器の異常発見の迅速化が図られた。			-																																					
D																																									
<p>6 施策の目的に対して、今まで実施してきたことはなんですか？</p>	<p>・漏水調査による地下漏水の発見、早期の修繕工事実施による対症的対策の積極的実施を行った。 ・漏水多発管路網への管更新工事、高圧地域への減圧弁設置など、予防的対策を実施した。</p>																																								
<p>7 町民等の外部意見を聴取する仕組みと反映状況を記載してください。</p>	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>																																								

【施策の振り返り】

<p>8 「2 成果目標」に対する有効性(成果が上がった点・問題点)</p>	<p>《成果》 全体の漏水量を減らすことで、安定供給(安全の観点)、災害時リスクの減少(強靱の観点)、ポンプ等機器の延命(持続の観点)を向上させた。また、中長期的な観点から、施設運用の評価を行う将来の適正な水需要を予測につながる。</p> <p>《課題》 全施設の中で、効率性が低い施設を再構築し効率性を高め電気使用量を減らすことが求められている。</p>
<p>9 本施策の類似性</p>	<p style="text-align: center;"><input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無</p> <p>荒海地区水道再構築事業</p>
<p>10 本施策の効率性</p>	<p>クラウドシステムを導入し、全施設の「見える化」が図られたことで、早期の漏水発見につながっている。この有効性をいかし、職員の再配置を検討し新たな視点で効率化を図ることが必要である。</p>

【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】

<p>11 自己評価や外部意見を踏まえた施策全体の今後の方向性</p>	<p>管路更新工事は、長い年月と多額の支出を必要とする。今後も、積極的な漏水調査及び修繕工事による対症的対策による管路の健全度データを収集し、老朽管路からの漏水量減少につながる効果的な管路更新による予防保全的対策を講じていきたい。</p>
-------------------------------------	---

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和3年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)			
			事業費(千円)			
			令和元年度決算額	令和2年度決算額	令和3年度予算額	令和4年度予算額
01	南郷地区水道整備事業	環境水道課	目的	老朽管の更新を図り、水道水の安定供給と有収率の向上に努めるため。		
			概要	当該地区の管路施設を中心に更新工事を行う。		
			成果	町道南郷橋の新設に合わせ、橋梁添架管を更新した。		
		水道係	問題	当該地区水道の主たる水源である地蔵沢配水系に断続的な漏水が生じている。		
			対策	①継続 国庫交付金を活用し、継続し実施していきたい。		
			事業費	71,200	28,960	12,500
02	中部地区水道整備事業	環境水道課	目的	老朽管の更新を図り、水道水の安定供給と有収率の向上に努めるため。		
			概要	当該地区の管路施設を中心に更新工事を行う。		
			成果	当該地区水道の中で、石綿セメント管が埋設されている県道の更新を行い、緊急漏水リスクの軽減を図った。		
		水道係	問題	県道に埋設されている石綿セメント管の漏水リスクが高い。		
			対策	①継続 国庫交付金を活用し、継続し実施していきたい。		
			事業費	48,800	59,694	35,000
03	水道高料金対策事業	環境水道課	目的	水道事業の経営の安定と水道料金抑制を図る。		
			概要	総務省が定める地方公営企業繰出基準により、水道事業の高料金対策に要する経費として一般会計による支援を講じる。		
			成果	平成28年7月に水道料金を改定し、事業の経営健全化に寄与し一般会計の負担軽減を図った。		
		水道係(業務係)	問題	建設改良費の増大により資本費が著しく高額となることから、引き続き資金不足に対応するための高料金対策事業の実施が必要である。		
			対策	安定的な水道水の供給を行うため、水道事業経営戦略を見直し、施設・設備の更新等の課題を認識した投資計画と収支ギャップ解消に向けた財政計画を基に取組んでいく。		
			事業費	7,100	7,100	3,850
04	水道配水設備拡張事業	環境水道課	目的	老朽管の更新を図り、水道水の安定供給と有収率の向上に努める。また、配水管未整備区域の解消を図る。		
			概要	老朽化した田島第1水源地の施設更新、区画整理区域内の配水管布設を行う。		
			成果	田島第1地区水源更新工事の完了を進歩させた。区画整理工事と同時進行で配水管を経済に布設できた。		
		水道係	問題	田島第1地区水道の給水区域に、断続的に30m ³ /hの漏水が生じている。		
			対策	①継続 対症療法的対策を講じて、効果的な予防的対策につなげたい。		
			事業費	55,200	53,856	117,600
05	静川地区水道整備事業	環境水道課	目的	老朽化した取水、配水施設を更新せずに、隣接する針生地区と連絡管を整備し維持管理の効率化を図る。		
			概要	相互連絡管を新設布設する。(総延長L=2,700m)		
			成果	連絡管L=228mを布設することができた。		
		水道係	問題	静川地区水道浄水施設の老朽化が著しく、早期完了を図りたい。		
			対策	①継続 国庫交付金を活用し、継続し実施していきたい。		
			事業費	0	37,220	40,000
06	荒海地区水道施設再構築事業	環境水道課	目的	効率的な施設配置を再構築し、施設の統廃合と維持管理費を含めたライフサイクルコストの削減を図る。		
			概要	配水池の移設、水源池取水ポンプのダウンサイジング、施設の統廃合を行う。		
			成果	新設配水池(減菌室含)の工事に着手した。		
		水道係	問題	財政支出が大きい事業である。		
			対策	①継続 中長期的な視点をもって、国庫交付金を要望し財政支出の軽減を図る。		
			事業費	0	44,844	42,900
07			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
08			目的			
			概要			
			成果			
			問題			
			対策			
			事業費			
事業費の合計(千円)			182,300	231,674	251,850	303,850